

ご挨拶

大阪府立北野高等学校 教頭 さ さ き り か 佐々木 里佳

北辰会会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。令和2（2020）年度より教頭を務めております佐々木 里佳です。どうぞよろしく願いいたします。

昭和60（1985）年より昭和63（1988）年まで、北野高校全日制課程の生徒として、皆さまと同じこの学び舎で3年間過ごしました。当時、全日制の生徒は5時完全下校でしたので、定時制の先生や生徒と交流できる機会はありませんでしたが、先生方から「定時制の生徒と、この学び舎をともに使わせていただいている。教室、校舎、すべて大切に使いなさい。」と言われ、定時制の生徒や先生方を思い、日々過ごしていたことを思い出します。



平成15（2003）年より英語科の教員として母校に戻りました。定時制の先生方が、一人ひとりの生徒に寄り添い、愛情を注ぎ、進路実現のために粉骨砕身、日々の教育活動を行われていました。この姿が、私の教員としての礎となりました。

昭和12（1937）年から平成21（2009）年までの72年の北辰の歴史の中で、心を磨き体をねり 久遠の真理を想い 文化日本のいしづえを築かんとする北辰の精神は引き継がれ、6000余りの有為な人材を世に輩出してくられました。この伝統と精神を、これからも脈々と受け継ぐことができますよう、先生方とともに努力を重ねる所存です。皆さまの今後の益々のご健康とご活躍を祈念いたしますとともに、どうぞこれからも北野高校を見守ってください。よろしく願いいたします。